

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境厚生常任委員会		会議場所 第1委員会室 担当職員 小野
日 時	令和3年3月8日(月曜日)		開 議 午前 10 時 00 分 閉 議 午後 1 時 54 分
出席委員	◎平本 ○三宅 長澤 富谷 大塚 並河 竹田 西口 (福井)		
理事者 出席者	【環境市民部】 由良部長 [市民課長] 増田課長、上澤市民相談係長 [環境政策課] 山内課長、大倉環境保全担当課長、綾野主幹 [環境クリーン推進課] 大西課長、西田施設担当課長 [保険医療課] 荻野課長、吉田副課長、吉野高齢者医療係長 【健康福祉部】 河原部長 [地域福祉課] 佐々木課長、中野副課長、田端副課長、的場福祉総務係長 [障がい福祉課] 木村課長、鎌江障がい総務係長、藤田障がい者給付係長 [高齢福祉課] 山内課長、山口副課長、木村副課長 [健康増進課] 大西課長、中村副課長 【こども未来部】 高橋部長 [子育て支援課] 森岡課長、酒井こども政策係長、川田こども給付係長 [保育課] 阿久根課長、中川政策担当課長 【市立病院】 玉井病院事業管理者、松村管理部長 [病院総務課] 土岐課長、山下管理係長 [経営企画室] 竹内室長		
事務局	小野主任		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

- 1 開議
- 2 事務局日程説明
- 3 議案審査

[理事者入室] 市立病院

(1) 第56号議案 令和2年度亀岡市病院事業会計補正予算(第5号)

<管理者あいさつ>
 (あいさつ)
 <病院総務課長>
 (資料に基づき説明)

～10:11

[質疑]
 <並河委員>

市立病院でも新型コロナウイルス感染症患者も入院できるようになるのか。病床はどのくらいあるのか。

<病院事業管理者>

運用は京都府が行うため、市から何床あるか指定するものではない。

<大塚委員>

どのような形で、新型コロナウイルス感染症の病床を用意するのか。

<病院事業管理者>

エレベータの動線を基に計画する。現時点では、1人1室に入ってもらう予定である。

<竹田委員>

生体情報モニタで得た情報は、看護師が管理している端末などに取り込むことができるのか。

<病院事業管理者>

取り込むことは可能である。十数人の情報を管理することが可能で、新型コロナウイルスに限らず、一般病棟など広く対応できるように導入するものである。

<富谷委員>

発熱外来棟設置の準備状況は。

<病院事業管理者>

建物は完成しており、来週から機器のセットアップを始める。

<大塚委員>

これまでのPCR検査数は。

<病院総務課長>

3月5日時点で982件、そのうち陽性は32件である。

<大塚委員>

検査数に対して陽性率は高いのか。

<病院事業管理者>

全国の数値と比較すると、平均的であると認識している。

～10:27

[理事者退室] 市立病院

[理事者入室] 環境市民部

(1) 第50号議案 令和2年度亀岡市一般会計補正予算(第9号)

<部長あいさつ>

(あいさつ)

<各課長>

(資料に基づき説明)

～10:53

[質疑]

<長澤委員>

エコツアーは、どのようなコロナ対策を行っているのか。

<環境政策課長>

15人程度に人数制限を行っている。

～10:57

(2) 第51号議案 亀岡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

<保険医療課長>

(資料に基づき説明)

～11:02

[質疑]

<並河委員>

国民健康保険料の所得割算定方法を整備することによって、影響を受ける人数は。

<保険医療課長>

当初は6,420人を見込んでいたが、12月時点で4,707人である。

～11:07

(3) 第53号議案 令和2年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計補正予算
(第2号)

<保険医療課長>

(資料に基づき説明)

～11:08

[質疑]

<並河委員>

法改正に伴い、保険料が据え置かれる人数は。

<保険医療課長>

1月時点で、12,594人である。

～11:09

[理事者退室] 環境市民部

[理事者入室] 健康福祉部

(1) 第50号議案 令和2年度亀岡市一般会計補正予算(第9号)

<部長あいさつ>

(あいさつ)

<各課長>

(資料に基づき説明)

～11:36

[質疑]

<竹田議員>

簡易陰圧装置はどのようなもので、5つの事業所とはどこか。

<高齢福祉課長>

室内の圧力を下げ、外に排出するものである。施設の内訳は、特別養護老人ホーム亀岡園、特別養護老人ホーム第二亀岡園、第二亀岡園ケアハウス、あんしんサポートハウ斯里しょう、医療法人ムツミ病院である。

<竹田議員>

特定の法人に偏っているが、全体的な整備の方向性は。

<高齢福祉課長>

12月議会で補正予算を上程した事業所は、整備されている。今回、追加募集を行ったところ2件追加され、既に整備されているところもある。

<竹田議員>

市から見ると未整備な事業所もあるか。

<高齢福祉課長>

国の制度に基づき、各事業所でコロナ対策として整備されている。

<長澤委員>

施設の負担はあるか。

<高齢福祉課長>

事業者負担はあり、補助上限額は保険適用で、PCR検査が2万円、抗体検査が7,500円である。3月31日まで募集しており、対象者を3,700人として試算している。

<休憩 11:55～11:57>

(2) 第52号議案 令和2年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)

<高齢福祉課長>

(資料に基づき説明)

～12:04

<竹田委員>

現在、育児休業を取得している会計年度任用職員1人の代替体制は。

<高齢福祉課長>

事業を委託しているため体制はとれている。

<竹田委員>

7人で業務を行えるということか。

<高齢福祉課長>

8人分を予算計上している。

[理事者退室] 健康福祉部

<休憩 12:07～13:00>

[理事者入室] こども未来部

(1) 第50号議案 令和2年度亀岡市一般会計補正予算(第9号)

<部長あいさつ>
(あいさつ)
<各課長>
(資料に基づき説明)

～13:20

[質疑]

<富谷委員>

就職奨励金の金額は。

<保育課政策担当課長>

新たに民間保育園に就職されると20万円、さらに市外から転入すると20万円で最大40万円である。

<大塚委員>

子育て緊急支援給付金事業の対象児童が減少した理由は。

<子育て支援課長>

4月分の児童扶養手当受給者を対象としており、1人につき2万円、1,300人を想定していたが、122人が対象外となったためである。

<大塚委員>

その理由は。

<子育て支援課長>

当初、教育委員会が実施する就学援助と要件を合わせて、4月から高校に入学する人数も見込んでいたが、就学援助の対象から高校入学分が外れたため。

～13:31

[理事者退室] こども未来部

4 討論・採決

[討論なし]

第50号議案	挙手	全員	可決
第51号議案	挙手	全員	可決
第52号議案	挙手	全員	可決
第53号議案	挙手	全員	可決
第56号議案	挙手	全員	可決

[指摘要望事項なし]

5 その他

(1) 行政視察について

<平本委員長>

議会運営委員会において、視察は新型コロナウイルスの様子をみて判断するという事になった。環境厚生常任委員会では、視察に行く方向で状況をみていきたいと思うがどうか。

—了—

<平本委員長>

視察先を考えておいていただきたい。

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種についての意見

<平本委員長>

議会運営委員会において、各常任委員会から意見を出し、それを取りまとめて議会としての意見書を市長に提出したいとのことであるが、環境厚生常任委員会として意見はあるか。なければ、私から。

- ・新型コロナウイルスワクチン接種を希望する方が、もれなく接種できるように体制整備を図ること。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種を希望しない人に不利益がないよう、社会的配慮を行うこと。

この2点としてよいか。

—了—

散会 ～13:54